

# 介護支援 ボランティア活動だより

発行

公益社団法人 塩釜市  
シルバー人材センター  
塩釜市尾島町18-17  
Tel 022-367-5940  
発行責任者 小松 幸雄

介護支援ボランティア活動登録会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。お彼岸も近づき、「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉通り、庭先にはチューリップや水仙の芽が顔を出し始めました。日増しに春の気配が感じられる昨今ですが、会員の皆様には健康管理に留意され、元気に活動を続けていただいております。今回は（令和8年2月26日（木）14:00～）、登録番号78番の鈴木昭司さんによる、グループホーム清水沢あさひ園での活動（デイサービス利用者さん：女性6名が参加）を取材させて頂きました。



グループホーム清水沢あさひ園

介護支援ボランティア活動登録会員  
鈴木 昭司さん

## 紙芝居：『金色夜叉』



### 【プログラム】（約60分）

- |                      |      |
|----------------------|------|
| 1) 紙芝居：『金色夜叉』        | 約15分 |
| 2) ♪金色夜叉の合唱♪         | 約3分  |
| 3) 雑談(昔の旅の思い出)       | 約10分 |
| 4) 合唱                |      |
| ① ♪ひなまつり             | 約2分  |
| ② ♪やさしいおかあさま♪        | 約3分  |
| ③ ♪ゆりかごのうた♪          | 約3分  |
| 5) 短歌読上げ・感想(読売歌壇10選) | 約15分 |
| ⑤ ♪銀座の恋の物語♪          | 約4分  |
| ⑥ ♪居酒屋♪              | 約3分  |
| ⑦ ♪夕焼け小焼け♪           | 約3分  |

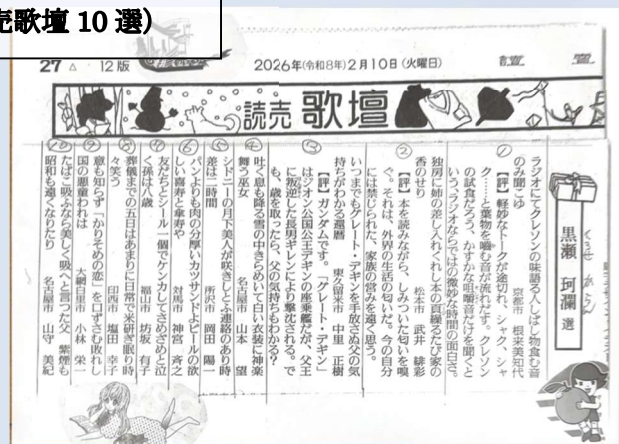
### 雑談(昔の旅の思い出)



### 終了後「♪金色夜叉」を合唱



### 短歌読上げ・感想（読売歌壇10選）



鈴木昭司さん『グループホーム清水沢あさひ園』での活動続き



短歌読上げ・感想（読売歌壇 10 選）



介護支援ボランティア活動登録会員 鈴木 昭司さん

グループホーム清水沢あさひ園

童謡～懐メロの合唱



童謡～懐メロの合唱



\*\*登録メンバーの中でも「超ベテラン」として知られる鈴木昭司さんの活動取材しました。紙芝居・短歌の時間は、単なる読み上げに留まりません。場面ごとに利用者さんの方々へ優しく声を掛け、双方向のやり取りを楽しむ進行は、片時も飽きさせない流石の技量でした。続く合唱では、事前に全員分用意された「ふりがな付き歌詞カード」が配られました。鈴木さんは皆さんの間を回り、今歌っている箇所を指し示しながら、一人ひとりに寄り添って歌唱をサポートしておりました。利用者さんから希望があれば歌詞カードを差し上げるなど、細やかな心遣いも印象的でした。約1時間の活動中、鈴木さんは終始絶やさぬ笑顔で対応されており、そのお姿はまさにベテランの風格。今後も末永いご活躍を期待しております。\*\*

## 中村和子さん『塩釜となりの家翔裕園』での活動



令和8年3月6日（金）10：00～『塩釜となりの家翔裕園』にて、登録ボランティア会員の中村和子さんの活動取材した。当施設は高齢者通所介護サービス施設で、当日の利用者さんは、女性11名、男性1名、計12名を受け入れており、受入定員枠がいっぱいでした。職員の皆さんは明るく活気ある施設内であり、中村さんの主な活動は、入浴を終えた利用者さんへのアフターケア担当です。まず入浴直後の水分補給として麦茶を提供することから始まり、ドライヤーによる丁寧なヘアドライヤー掛け、ヘアブラッシング、そして最後の仕上げとなる衣服の着脱補助まで、一連の作業を一人で完結させている。1人あたり約15分を要するこの一連の介助を、当日は7名の利用者さんに対して実施される予定との事でした。中村さんの無駄のない、かつ温かな手際は、施設の円滑な運営を支える大きな力となっている。



入浴後素早く洗髪のドライヤー掛け・・・利用者さんは大変気持ち良さそうでした。



ドライヤー掛け後はブラッシングをして髪を整えました。



利用者さんへ笑顔で声掛けをしながら手際よく衣服を整え終了しました。お疲れ様です。



認知症対応型通所介護施設  
塩釜となりの家翔裕園

介護支援ボランティア活動登録会員 中村 和子さん

## 中村和子さん『塩釜となりの家翔裕園』での活動続き

入浴ケアの合間に寄付頂いた古シートの裁断（所内で使用の多目的ウエス作り）



古シートを使い勝手の良い大きさに折りたたむ



裁断してウエス完成

中村さんは入浴後のケアの合間の僅かな時間も惜しむことなく、施設で使用する多目的ウエス作りに励み、利用者さんとの会話にも積極的に加わるなど、常に周囲への目配りを忘れない姿勢が印象的であった。中村さんの手際の良い精力的な活動は、利用者さんにとっての安心感につながっているだけでなく、地域社会におけるボランティアの重要性を改めて感じました。



お話と認知予防ゲーム等のお手伝い



升目の漢字と同じ漢字のキャップを置く



好きな色で塗り絵

中村さんは、当施設で活動を開始されてから約1年になりますが、塩竈市でのボランティア登録番号は17番と、ボランティア活動歴が非常に長く、まさに大ベテランと言える方です。これまでにお孫さんのお世話や、ご自身の体調不良による一時休止期間はあったものの、他の介護施設でヘルパーとして勤務されていた経験をお持ちであり、その確かなスキルは現在の活動にも存分に活かされています。実際の活動現場では、利用者さん一人ひとりに寄り添った温かなコミュニケーションを大切にしながら、ヘルパー経験に基づいた手際の良い動きで、多岐にわたるサポートを的確にこなされています。施設の職員さんから『ボランティア登録会員の3名の方に来て頂いて大変助かっており、心強い存在です』と感謝の言葉を頂きました。中村さんにおかれましては、今後も決してご無理をなさらず、ご自身の体調を第一に考えながら、引き続き温かなボランティア活動をして頂けますようお願い申し上げます。

